

熊谷市子育て支援・保健拠点施設整備事業 スターツグループが優先交渉権者に決定

児童施設・保健施設・保育所・初期救急医療機能を備えた施設を整備。2026年4月開業予定。

スターツコーポレーション株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：磯崎一雄）を代表企業とする11社で構成されたコンソーシアムが、埼玉県熊谷市の「熊谷市子育て支援・保健拠点施設整備事業」公募型プロポーザルにおいて、優先交渉権者に選定され、子育て、保健に係る施設の建設と15年間の維持管理業務を行います。



鳥瞰図イメージ（計画段階のイメージであり、今後の協議により変更の可能性があります）

本事業は、熊谷市が保有する老朽化が進行する保健所や保健施設の再編と併せて、子育て・保健に係る機能の充実及び周辺施設との連携強化を目指しています。さらには、民間事業者から提案を公募する事で、財政負担の軽減や公共サービスの水準の向上を目的としています。

当コンソーシアムは企画・設計・建設・維持管理・運営を一貫して行い、「(仮称)こどもセンター」「(仮称)新石原児童クラブ」「(仮称)中央保育所」「(仮称)保健センター」「休日・夜間急患診療所」という5つの機能を持つ建物を整備し、15年間の維持管理運営業務を担います。

施設計画は、施設が中央の広場を囲み、来訪者同士の多様なコミュニケーションを生み出す配置計画や、古くから地元に親しまれていた蚕業試験場跡地ひろばが計画地であることから、既存樹木を最大限保存し土地の記憶を継承しつつ、豊かな空間の創出を生む提案をしました。

維持管理・運営業務の実施にあたっては、SPC(特別目的会社)※1設立を予定しており、2026年4月の開業に向け、安心できる子育て環境と健やかな暮らしを支える拠点を目指し、代表企業として業務を主導してまいります。

本プロジェクトにおいても、「総合生活文化企業」として多岐に渡る事業を展開してきた強みと、これまで取り組んできたプロジェクトで培った経験や知見を活かし、地域に根差した開発・整備・運営事業を行ってまいります。

※1…ある特別の事業を行うために設立された事業会社のこと。公募提案するコンソーシアムが、新会社を設立し、建設・維持管理・運営にあたる。

<本リリースに関するお問い合わせ>

スターツコーポレーション株式会社 広報：大信田、小宮

E-mail：group-pr@starts.co.jp TEL：03・6202・0380（直） FAX：03・6202・0333

■計画地概要

- ・所在地：埼玉県熊谷市石原三丁目27番地
- ・敷地面積：約27,000㎡



■今後のスケジュール（予定）

- ・基本契約等締結 2022年12月下旬
- ・着工予定 2024年3月
- ・開業予定 2026年4月

■事業関連会社

コンソーシアム内の役割	担当業務	会社名
代表企業	プロジェクトマネジメント業務	スターツコーポレーション株式会社
構成員	設計・解体・施工業務	スターツCAM株式会社
	施工業務	株式会社オキナヤ
	維持管理業務	スターツファシリティサービス株式会社
協力企業	運営業務	株式会社コマーム
	設計業務	株式会社松下設計
	施工・維持管理業務	株式会社日比谷アメニス
	運営業務	NPO法人子育てネットくまがや
	事業推進支援業務	株式会社地域デザインラボさいたま
	施工・維持管理業務	株式会社ポーネルド
	自主事業業務	株式会社小学館集英社プロダクション

■内観イメージ（計画段階のイメージであり、今後の協議により変更の可能性があります）



(仮称)こどもセンター エントランス



(仮称)こどもセンター プレイルーム



(仮称)こどもセンター 中高生向けスペース



(仮称)こどもセンター 乳幼児室及び子育て広場

■熊谷市ホームページ（参考）

<https://www.city.kumagaya.lg.jp/about/soshiki/fukushi/kodomo/kosodateshitsu/index.html>